

令和3年度地質研修実施要領 ※共催

■目的

地質に関する基礎的な知識の習得を図る。

■受講予定者

建設業、法面工事業、測量設計業、地質調査業に従事する民間の技術者

※受講予定者以外の方でも受講できますが、研修内容が専門的であることを申し添えます。

また、建設業、法面工事業の方につきましては、コンサルタント的内容が多いため、内容が理解しにくい講義もございます。

■募集人員

35人

※定員を超える申込みがあった場合は締切前であっても募集を終了し、申込みされましても受講できない場合がございますので、ご了承ください。

※研修については、公平性を考慮して1社あたり1名程までとします。

■研修期間

令和3年9月14日(火)～令和3年9月15日(水) 2日間

■場所

宮崎県建設技術センター 3階 大教室(宮崎市清武町今泉丙2559-1)

■講義内容

(別頁参照)

■申込方法

宮崎県建設技術推進機構のホームページ研修の1. 一般研修―地質研修―申込み(フォーム)にて申込みください。

※詳細はホームページをご覧ください。

■申込締切

令和3年8月30日(月)

■研修経費及び納入方法

(1)研修経費

一人当たり 7,000円(昼食代2日分を含む)

(2)納入方法

受講決定者には受付メールを送付します。

宮崎県建設技術推進機構のホームページ研修受講料銀行振込についての注意事項(PDF)を参照願います。

※業務の都合等で受講できない場合は、代わりの方が受講しても構いませんが事前にご連絡ください。

■取消し・返金について

①令和3年9月6日(月)までの取消し

受講料から振込手数料を除いた額を返金

②令和3年9月7日(火)以降の取消し

返金できません(ただし、テキストを郵送します)

■申込先及び問合せ先

(公財)宮崎県建設技術推進機構 土木課 企画研修システム担当

〒880-0803 宮崎市旭1丁目2番2号 企業局庁舎5階

TEL 0985-20-1830 FAX 0985-20-1850

メールアドレス info@mk-suishin.or.jp

ホームページ <https://www.mk-suishin.or.jp>

※宮崎県建設技術センターへのお問合せはご遠慮ください。

■持参品

筆記用具

■受付日時

令和3年9月14日(火) 8時45分～9時15分(宮崎県建設技術センター)

※本研修は(一社)土木施工管理技士会連合会継続教育(CPDS)、(一社)建設コンサルタンツ協会継続教育(CPD)のプログラム認定を申請中です。

令和3年度地質研修概要 ※共催

【概要】※日時、予定人員、内容等は変更となる場合がございます。

期 間	令和3年9月14日(火)～令和3年9月15日(水) 2日間					
場 所	宮崎県建設技術センター 3階 大教室(宮崎市清武町今泉丙2559-1)					
目 的	地質に関する基礎的な知識の習得を図る。					
受講予定者	建設	△	法面	△	測量設計	○
	地質	○	造園	—	その他	(県・市町村職員)
予 定 人 員	35人					
主 催	宮崎県建設技術センター、公益財団法人 宮崎県建設技術推進機構					

【時間割】

月日	曜日	時間	教科目	講師
9月14日	火	8:45～9:15	受付	
		9:15～9:30	開講式・オリエンテーション	
		9:30～12:00	宮崎県の地質とその工学的特徴	(一社)宮崎県地質調査業協会
		12:00～13:00	休憩	
		13:00～14:00	(地質資料見学)	(一社)宮崎県地質調査業協会
		14:00～14:10	休憩	
		14:10～17:00	土質・地質調査の計画と手法	(一社)宮崎県地質調査業協会
9月15日	水	8:45～9:00	受付	
		9:00～10:00	土の基本的性質について	(一社)宮崎県地質調査業協会
		10:00～10:10	休憩	
		10:10～12:00	柱状図の見方及びその他の調査・観測等について	(一社)宮崎県地質調査業協会
		12:00～13:00	休憩	
		13:00～15:00	i-conと地質・地盤リスク	(一社)宮崎県地質調査業協会
		15:00～15:10	休憩	
		15:10～17:00	軟弱地盤の盛土の安定	(一社)宮崎県地質調査業協会
		17:00～17:15	受講証交付	

【内容】

講義名	内容
宮崎県の地質とその工学的特徴	①地質の基礎知識及び宮崎県内の地形・地質 ②ボーリングコアによる地質観察
土質・地質調査の計画と手法	①土質・地質調査計画の基本と留意点 ②調査手法の紹介・解説(維持管理、観測等は別講義)
土の基本的性質について	土の基本的性質について
柱状図の見方及びその他の調査・観測等について	①柱状図を読む際の基本事項及び留意点 ②土壌汚染調査について ③地すべり調査観測・水文調査観測・道路土工点検等
i-conと地質・地盤リスク	①i-Construction ②地質・地盤リスク ③三次元地盤モデル
軟弱地盤の盛土の安定	土構造物・軟弱地盤の基礎知識